

平成 30 年度 事業総括報告書

事業

1. いしなぐ福祉会事業について
2. そよ風の家事業について
3. そよ風の家（短期入所）事業について
4. いしなぐ（多機能型事業所）事業について
5. ピーターパン事業について

事業の総括（概要）

1. いしなぐ福祉会の事業について

事業項目

- | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1.事業の目的 2.法人の事業 3.事業経営の基本理念
4.本年度事業の基本方針 5.組織図 6.役員及び評議員の定数
7.職員定数 8.理事会及び定時評議員会の開催
9.監査の実施 10.本年度の重点事項 11.事業経営の財資源に関する事項
12.業務分掌 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

事業実施等の概要

上記、いしなぐ福祉会の事業全般において、特に支障なく実施することができた。

法人の事業として、そよ風の家、そよ風の家（短期入所）、いしなぐ（多機能型事業所）、ピーターパンの各事業の運営や財政面において特に支障なく事業が実施された。又、利用者の支援に関しても支援計画等に基づき実施され活動できたものと思慮致します。

重点事項に掲げた財政面において特に支障もなく、予算の範囲で運営することができ、人件費、修繕費、備品等購入に充てる積立金を計上することができた。又、事業所の公的役割や人的・物的機能においても一定の地域貢献ができたものと考えています。

そよ風の家とそよ風の家短期入所事業については、利用者のニーズと目的に沿った成果を得ることができたと考えています。

本年度はインフルエンザの感染が少なく、利用者の家族や職員の対策と心掛けが感染の減少に努めた成果と思います。今後も支援の充実と健康管理を図っていきたい。

2. そよ風の家事業について

事業項目

1.基本方針 2.事業運営の重点事項 3.ゆとりある暮らし 4.プライバシーの保護 5.健康管理 6.食事サービス 7.安全管理 8.日課表 9.年間行事予定

事業実施の概要

現在（平成30年度）、グループホーム「そよ風の家」入居者人数女子10人、男子4人、計14人が利用。日中は、全員「いしなぐ」を利用し、日中活動は、生活介護事業、就労継続B型事業を利用し、それぞれの利用者の皆さんが充実した活動を行うことができたと考えています。

法人所有のグループホームの開設から5年が経過し、現在女子10人と男子4人の利用者が生活を行ってホームでの生活にも慣れ、安定した生活リズムの中でそれぞれの生活が確立されてきていると考えています。

ゆとりある生活を基本に、生活全般を支援するうえで個々のニーズや情緒面、利用者同士への配慮が常に必要とされる。又、世話人・生活支援員、夜間支援従事者、父母、事業所、医療機関との連携が必要であり、日常生活の支援を行っている。

健康面においては、事業所での定期検診や個々の定期受診等の支援を行い、日常の健康管理に配慮し、安定した生活を送られたと思います。

休日等の活動では、地域行事への参加や買い物、育成会活動への参加、カラオケなどを楽しみながら過ごしている状況にあります。

危機管理においては、災害避難訓練を定期に実施し、利用者の安全管理に努めた。

3.そよ風の家（短期入所）事業について

事業項目

1.基本方針 2.事業運営の重点事項 3.事業内容 (1)住環境の提供 (2)食事管理 (3)健康管理 (4)服薬管理指導 (5)夜間の相談支援 (6)緊急時の対応(7)利用者の定員 4.支援職員体制 5.日課表 6.年間行事予定

事業実施の概要

短期入所事業については、グループホームと同様、比較的ニーズが高く、利用頻度も高まっている状況にあり、有効に活用されたことと思います。

事業計画については、事業項目に沿ってサービスを提供し、一定の評価を頂けたものと考えています。

支援体制については、同性介護を基本的な考えとし、利用者の皆さんに

支障なくニーズに沿った利用がなされているものと考えています。

4.いしなぐ（多機能型事業所）事業について

事業項目

1.事業の目的

1.事業の目的

2.職員に関する事項

1 職員定数

職員の支援体制の連携強化に関する事項

1. 支援体制に関する事項

職員の資質向上に関する事項

1.施設長関係研修 2.職員、利用者支援関係研修
3.事務等関係研修、他

会議等に関する事項

1. 職員会議（毎月） 2.支援会議（毎月） 3.ケース会議（毎月）
4.各事業別事業計画 5.個別支援計画、6.個別支援記録
7.モニタリング 8.各班の支援計画、9.個別支援計画の検討、反省

3.利用者の支援に関する事項

① 理念に関する事項 ②個別支援計画に関する事項 ③雇用システム、人間関係、社会の仕組みに関する事項 ④職場実習に関する事項
⑤防災・交通安全関係 ⑥重度利用者に対する支援 ⑦地域行事に関する事項 ⑧自立生活訓練・学習に関する事項

4.多機能型事業の内容

1.生活介護

2.就労継続支援B型

①公園班（公園等管理作業）、②園芸班（園芸作業） ③工芸班（木工作業、さをり織り作業）

事業実施の概要

年間事業計画に基づき、上記項目の事業内容に沿った活動を実施するこ

とができた。

利用者支援に関する事項では、担当職員が個別支援計画案を作成し、各作業班の職員、更に全職員で内容の検討を行い、サービス管理責任者の修正、承認に基づき作成されます。作成された個別支援計画を全職員で共有し、年度はじめの三者面談（利用者、父母・家族、担当職員）において更に検討・修正を加える等、支援計画の共通理解を得てサービスを実施することができたものと思います。また、短期、長期の目標を掲げ、上半期、下半期のモニタリングを行い、目標達成に向けての支援に努めた。

また、支援過程においては、状況の変化に応じて父母との連携を随時行い、支援内容の充実・向上に努めた。

生産活動に関する事項については、全体の生産活動の結果、予定した収支目標を上回り、工賃・賞与の支給にも支障なく予定どおり支給することができた。

就労継続支援B型事業の公園班、園芸班の外勤作業は、名護市等から委託されたものであり責任を伴う作業である。作業内容は、主に除草作業やトイレ清掃、ゴミ拾いでハードな面もあり、特に夏場には体力的な疲労も見られ利用者のペースに配慮しながら取り組むことができた。

さをり織り作業、木工作業も製品の完成度が高く、充実した内容の製品作りに努め、売上の向上を図ることができた。また、毎月1回活動されているさをり織りのボランティアの皆さんには忘年会に招待し、一緒に会食などを行い楽しい時間を過ごすことができた。今後も継続して応援をお願いしたいと考えています。

生活介護事業においては、レク活動や歩行・機能訓練、読み聞かせ、創作的活動等（調理実習、買い物指導等）や、さをり織り作業への参加などの諸活動を行うとともに、ゆるやかな日課で、医師、看護師による健康管理にも配慮しつつ充実した活動ができたと考えています。

5.ピーターパン事業について

事業項目

- | | | | |
|----------|--------|--------|-----------------|
| 1.事業の目的 | 2.支援方針 | 3.利用日時 | 4.日中一時支援サービスの内容 |
| 5.月別行事計画 | | | |

事業実施の概要

事業開始から11年。現在（30年度）の利用登録者数17人、職員体制3人（常勤2人）。

活動内容においては、学習指導、おやつ作り、屋外活動、送迎サービス、

誕生会等を行い、利用者のニーズに沿って活動するとともに、安全管理、健康管理等については、家庭との連携を行い、利用者への支援とサービスを提供することができ、経営、運営面においても、利用人数の変動もなく運営できた。

障害児（者）をとりまく地域環境において、一定のニーズの基に貢献できたことと思います。

今後も対象者の皆さんに有効利用して頂く為に、事業の啓発を図るとともに、家庭、学校、地域と情報を共有し、個々の自立に役立てる支援体制とサービスの充実を図っていきたい。

令和元年 6 月 27 日（木）
社会福祉法人いしなぐ福祉会
理事長 島袋紀男

1. 利用者に関する事項

① 入退所の状況（平成30年度）

本年度内における利用者の入退所の状況は、下記のとおりである。

	入 所	退 所
男	3	0
女	1	1
計	4	1

② 月別在籍状況（平成31年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	27	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
女	26	26	26	26	25	25	26	26	26	26	26	26
計	53	54	55	55	54	54	55	55	55	55	55	55

③ 月別皆勤者数（平成31年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	15	15	14	12	17	13	11	11	14	13	15	12
女	13	14	14	12	12	15	16	13	14	13	12	14
計	28	29	28	24	29	28	27	24	28	26	27	26

④ 退所者の状況（平成31年3月31日現在）

	就業	介護等給付費支給解除	介護等給付費支給変更	計
男	0	0	0	0
女	1	1	0	1
計	1	1	0	1

⑤ 年齢別状況（平成31年3月31日現在）

	18～24	25～29	30～34	35～39	40以上	計
男	2	1	3	0	23	29
女	2	2	1	0	21	26
計	4	3	4	0	44	55
割合	7%	6%	7%	0%	80%	100%

⑥ 原因別分類（平成31年3月31日現在）

	仮死 出産	難 産	熱性 疾患	先 天性 疾患	周 生 期 異 常	黄 疸 重 症 新 生 児	原 因 不 明	脳 梗 塞	計
男	0	0	0	4	0	0	23	2	29
女	0	0	0	3	0	0	23	0	26
計	0	0	0	7	0	0	46	2	55

⑦ 重複障害別分類（平成31年3月31日現在）

	肢 体	聴 覚	視 覚	言 語	内 部 疾 患	て ん か ん	精 神 障 害
男	7	0	0	4	0	6	0
女	1	1	1	3	0	2	2
計	8	1	1	7	0	8	2

⑧ 地域別状況（平成31年3月31日現在、請求市町村地域別）

	名 護 市	金 武 町	本 部 町	宜 野 座 村	大 宜 味 村	今 帰 仁 村	恩 納 村	国 頭 村	東 村	計
男	24	0	2	1	1	0	0	1	0	29
女	15	4	3	1	0	1	1	0	1	26
計	39	4	5	2	1	1	1	1	1	55

2. 職員に関する事項

① 職員研修（平成30年度）

《所内》

実施月	研修会名	講師	参加職種	参加人員	研修日数	研修内容
H30 5	職員所内研修		全職員	14人	8日	ケース会議
H30 9	職員所内研修		全職員	14人	8日	モニタリング（上半期）
H30 10	職員所内研修		全職員	14人	8日	各事業の上半期の反省、評価
H31 2	職員所内研修		全職員	14人	5日	各事業の年度の反省、評価
H31 3	職員所内研修		全職員	14人	8日	モニタリング（下半期）
H31 3	職員所内研修		全職員	14人	3日	各事業の計画の検討

《県内及び県外》

実施月	研修会名	開催者・場所	参加職種	参加者名	研修内容	研修日数
H30 4	会計実務者セミナー	那覇市	経理課長 事務員	比嘉美智子 金城ナエ	講義	1日
H30 9	刈払機安全衛生教育	那覇市	サービス管理責任者	宮城教綱	講義	1日
H30 10	安全運転管理者講習会	名護市	サービス管理責任者	宮城教綱	講義	1日
H30 11	防火・防災管理者講習会	名護市	サービス管理責任者	宮城教綱	講義	1日
H30 11	九州地区知的障害者施設長研究大会	那覇市	管理者	島袋紀男	講義 講演	2日
H30 11	障がい者働くパワーアップフォーラム	宜野湾	管理者 サービス管理責任者	島袋紀男 宮城教綱	講義 講演	1日
H30 11	全国知的障害者関係職員研究大会	山口県	生活支援員 世話人	平良涉 比嘉功	講義 講演	2日
H31 1	公益的な取組推進セミナー	那覇市	管理者	島袋紀男	講演	1日
H31 2	全国生産活動就労支援部職員研修会	東京都	職業指導員	玉城慎吾	講義 講演	2日

3. 本年度中に実施した主な行事

4月	2日 12日 25日	創立30周年セレモニー 三者面談（個別支援計画についての父母及び扶養義務者） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
5月	23日 28日 29日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ 名護特別支援学校実習生受け入れ（6月8日まで） 監事監査
6月	11日 12日 15日 26日 27日	避難訓練 いしなぐ福祉会第1回理事会 ジンバブエ（ジャナグルコンサート） いしなぐ福祉会定時評議員会 さをり縫製ボランティア受け入れ
7月	14日 25日	社会見学（新西海岸道路） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
8月	2日 8日 22日	福祉体験実習受け入れ（高校生 14名） 定期健康診断 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
9月	15日 19日 26日	バーベキュー実施 嘱託医による問診 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
10月	22日 24日 30日	名護特別支援学校現場実習生受け入れ（3名 11月2日まで） さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第2回理事会
11月	3日 13日 25日 28日 28日	ハッピーハートバザ出店（4日まで） 避難訓練 名護市民劇参加 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 指導監査（名護市）

12月	15日 19日 28日	ボウリング大会・忘年会 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 仕事納め
1月	4日 10日 23日 28日	仕事始め・新春の集い 生年祝い さをり織り縫製ボランティア受け入れ 沖縄中央学園施設実習生受け入れ（11名 2月25日まで）
2月	27日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
3月	9日 27日 28日	名護市福祉まつり参加（10日まで） さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第3回理事会

4. 施設開放事業等の実施状況 (地域との交流状況等)

4月	25日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ ボランティアを受け入れ、技術の向上を図る。また製品化することにより収入を増やし、工賃としての還元を多くする。
5月	23日 28日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ 名護特別支援学校高等部現場実習生受け入れ（6月9日まで） 自己の生活経験の拡大を図り、働く喜びと自信を持たせ、職場における生活に必要な基礎知識、技術、態度を養う目的で行われる。職場実習生を受け入れ利用者の自己啓発と親睦を図る。
6月	15日 27日	ジンバブエ（ジャナグルコンサート） ジンバブエの子供達の歌や踊り、関わり等を通して、利用者との親睦を深め、異文化の伝統を肌で感じる。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
7月	25日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
8月	2日 22日	福祉体験学習受け入れ（高校生 14名） 福祉に興味を持つ高校生を受け入れ障害者を取り巻く様々な課題を勉強してく機会とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
9月	26日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
10月	22日 24日	名護特別支援学校高等部現場実習生受け入れ（11月2日まで） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
11月	28日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ

12月	15日 19日	ボウリング大会、忘年会 利用者の1年の労をねぎらう。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
1月	10日 23日 28日	生年祝い 生まれ年を迎える友の喜びを皆で、分かち合い激励するとともに、これまで温かく見守ってくださった方々に感謝し、一歩成長する節目とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 沖縄中央学園施設実習生受け入れ（11名 2月25日まで）
2月	27日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
3月	4日 9日 27日 28日	高校生特別支援プログラムの受け入れ 事業所での体験や活動を通して、自分自身を見つめ直し「人が心身ともに健全な成長を遂げるには何が大切か」を体感する。 名護市福祉まつり参加（10日まで） 沖縄中央学院ボランティア受け入れ さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第3回理事会